

洛友會報

京都市左京区吉田本町
京都大学工学部
電気工学科教室内
洛友会

台灣・沖繩の旅

京都大学名誉教授
大正六年卒

松田長三郎

私は去る二月十日から十九日までの十日間、台灣と沖繩を行つて來ました。これは米国の Thomas Alva Edison Foundation と、台灣電力とが共催する第十七回国際エジソン生誕祝賀会と、台灣の青少科学デーの式典が行わるるについで昨秋両者から招待を受けたからでした。當時、日台間の関係がむつかしい時期でありますので、最初は躊躇しましたが、現地に行つて見ると、案に相違して、空港到着から更に出発に至るまで台灣電力の陳社長はじめ全社を挙げての行き届いた配慮と親切には感謝の言葉がありません。」の行事に到り尽せりの歓待を受け、そのは、Edison Foundation の Cisler 会長 (Detroit Edison Elec. co.) の会長、國際エネルギー會議議長や、エジソンの曾孫 Miss Madeline, Edison Sloane 初め、十ヶ

ま

で

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

昭和48年6月1日

洛 友 会 報

所。又壌内には司令官が海軍次官宛、沖縄県民、特に女性の協力振りを報告した電文が掲示されており二十余年後の今日でも沖縄女性の働き振りを知る者には充分な共感を呼び起させるに足るもので。車は散見する海と田園風景の中を国道三三一號線に沿つて南下し古来漁夫乃至漁婦の町として有名な糸満市に入り、ここで観光バスも立寄る幸地腹門中墓に参詣することにしました。沖縄では同族を尊重し腹といい親族を門中と呼び現世より墓を安置の場所と考へる思想から墓は大きく立派になり合祀の型式がとられます。ここはその代表的なものとされ二千余人が祀られているそうです。これより南は沖縄戦終焉の地で一帯に戦跡公園と呼ばれています。

有名な姫百合の塔にご案内しました。塔の前は解散命令の伝達の遅れた県立第一高女及び女子師範の生徒一四三名と教師一五名とが制服に着替え校歌を歌いつつ散華した所で直径数メートル深さ十数メートルの円筒形の縦穴で珊瑚礁に自然にできた洞窟です。戦跡公園の慰靈碑は大きいものだけで百基以上はあるでしょう。先生のご希望で京都平安の塔を深し当てました。先生は路上の売店からコーラ

を求めて来られ、それを供えて鄭重に参拝されました。時刻も一時半となりこの附近摩文仁丘の代表的レストランで小憩。西の方数料に亘り白い波頭が白線となつて大きく緩やかに弧を画く海岸線の尽き所に緑の荒崎の先端を遠望しつつ昼食。次で健兒の塔に参拝。ここは海に面した摩文仁丘の断崖の中腹にあり沖縄師範の職員生徒三百余名を合祀した所。先生は路に散る赤木の葉を絵を画くときの参考にと集められました。次で海拔百メートル摩文仁丘先端の黎明の塔に参拝。ここは沖縄派遣第三二軍司令官と参謀長とが自刃して事実上沖縄戦は終了しましたが、その英靈を祀った所です。次で島守の塔に参拝。ここは生還を期すことなく赴任した沖縄県知事と職員等三九一名を合祀した所であることなく赴任した沖縄県知事と野球部有志による鎮魂碑が建立されており、紅崩ゆるの歌詞を入れて和歌が刻まれています。先生はしばし周囲を低徊され感慨深げでした。

戦跡に終りを告げ時刻も二時四十分となり南岸沿いに七糸玉城村玉泉洞に到着。ここは昨年より開園した南部観遊園地で鐘乳洞窟を主体に自然公園、動物園等を次第に整備しつつあります。この洞窟は昭和四十二年愛媛大学学術探

险隊により発見され全長二、三〇〇メートルの由ですが現在八〇〇メートルの略水平と思われる部分となりこの附近摩文仁丘の代表的レストランで小憩。西の方数料に亘り白い波頭が白線となつて大きく緩やかに弧を画く海岸線の尽き所に緑の荒崎の先端を遠望しつつ昼食。次で健兒の塔に参拝。ここは海に面した摩文仁丘の断崖の中腹にあり沖縄師範の職員生徒三百余名を合祀した所。先生は路に散る赤木の葉を絵を画くときの参考にと集められました。次で海拔百メートル摩文仁丘先端の黎明の塔に参拝。ここは沖縄派遣第三二軍司令官と参謀長とが自刃して事実上沖縄戦は終了しましたが、その英靈を祀った所です。次で島守の塔に参拝。ここは生還を期すことなく赴任した沖縄県知事と職員等三九一名を合祀した所であることなく赴任した沖縄県知事と野球部有志による鎮魂碑が建立されており、紅崩ゆるの歌詞を入れて和歌が刻まれています。先生はしばし周囲を低徊され感慨深げでした。

戦跡に終りを告げ時刻も二時四十分となり南岸沿いに七糸玉城村玉泉洞に到着。ここは昨年より開園した南部観遊園地で鐘乳洞窟を主体に自然公園、動物園等を次第に整備しつつあります。この洞窟は昭和四十二年愛媛大学学術探

險隊により発見され全長二、三〇〇メートルの由ですが現在八〇〇メートルの略水平と思われる部分となりこの附近摩文仁丘の代表的レストランで小憩。西の方数料に亘り白い波頭が白線となつて大きく緩やかに弧を画く海岸線の尽き所に緑の荒崎の先端を遠望しつつ昼食。次で健兒の塔に参拝。ここは海に面した摩文仁丘の断崖の中腹にあり沖縄師範の職員生徒三百余名を合祀した所。先生は路に散る赤木の葉を絵を画くときの参考にと集められました。次で海拔百メートル摩文仁丘先端の黎明の塔に参拝。ここは沖縄派遣第三二軍司令官と参謀長とが自刃して事実上沖縄戦は終了しましたが、その英靈を祀った所です。次で島守の塔に参拝。ここは生還を期すことなく赴任した沖縄県知事と職員等三九一名を合祀した所であることなく赴任した沖縄県知事と野球部有志による鎮魂碑が建立されており、紅崩ゆるの歌詞を入れて和歌が刻まれています。先生はしばし周囲を低徊され感慨深げでした。

戦跡に終りを告げ時刻も二時四十分となり南岸沿いに七糸玉城村玉泉洞に到着。ここは昨年より開園した南部観遊園地で鐘乳洞窟を主体に自然公園、動物園等を次第に整備しつつあります。この洞窟は昭和四十二年愛媛大学学術探

險隊により発見され全長二、三〇〇メートルの由ですが現在八〇〇メートルの略水平と思われる部分となりこの附近摩文仁丘の代表的レストランで小憩。西の方数料に亘り白い波頭が白線となつて大きく緩やかに弧を画く海岸線の尽き所に緑の荒崎の先端を遠望しつつ昼食。次で健兒の塔に参拝。ここは海に面した摩文仁丘の断崖の中腹にあり沖縄師範の職員生徒三百余名を合祀した所。先生は路に散る赤木の葉を絵を画くときの参考にと集められました。次で海拔百メートル摩文仁丘先端の黎明の塔に参拝。ここは沖縄派遣第三二軍司令官と参謀長とが自刃して事実上沖縄戦は終了しましたが、その英靈を祀った所です。次で島守の塔に参拝。ここは生還を期すことなく赴任した沖縄県知事と職員等三九一名を合祀した所であることなく赴任した沖縄県知事と野球部有志による鎮魂碑が建立されており、紅崩ゆるの歌詞を入れて和歌が刻まれています。先生はしばし周囲を低徊され感慨深げでした。

戦跡に終りを告げ時刻も二時四十分となり南岸沿いに七糸玉城村玉泉洞に到着。ここは昨年より開園した南部観遊園地で鐘乳洞窟を主体に自然公園、動物園等を次第に整備しつつあります。この洞窟は昭和四十二年愛媛大学学術探

險隊により発見され全長二、三〇〇メートルの由ですが現在八〇〇メートルの略水平と思われる部分となりこの附近摩文仁丘の代表的レストランで小憩。西の方数料に亘り白い波頭が白線となつて大きく緩やかに弧を画く海岸線の尽き所に緑の荒崎の先端を遠望しつつ昼食。次で健兒の塔に参拝。ここは海に面した摩文仁丘の断崖の中腹にあり沖縄師範の職員生徒三百余名を合祀した所。先生は路に散る赤木の葉を絵を画くときの参考にと集められました。次で海拔百メートル摩文仁丘先端の黎明の塔に参拝。ここは沖縄派遣第三二軍司令官と参謀長とが自刃して事実上沖縄戦は終了しましたが、その英靈を祀った所です。次で島守の塔に参拝。ここは生還を期すことなく赴任した沖縄県知事と職員等三九一名を合祀した所であることなく赴任した沖縄県知事と野球部有志による鎮魂碑が建立されており、紅崩ゆるの歌詞を入れて和歌が刻まれています。先生はしばし周囲を低徊され感慨深げでした。

翌十九日は午前中二時間程米軍勤務の琉大卒業生李中集君の案内で基地を一巡され一二時五分発日航九一二便で離沖されました。

先生には遠路で多忙の処わざわざ当地にお立寄り頂き久々にて元気なお姿に接することができ一同

勝でご存知の方も多いことと思いますが昔王朝時代首里城正殿への通路にあつた如何にも沖縄らしい優雅な形をしており、守礼之邦という扁額が掲げてあって往時の国是を表わしており國宝であった本物は戦禍で失われ現在のは十五年前に再建されたもので只の史跡になっています。この門前に昨年秋野原を毛氈を敷いた様に色どる頃から観光業者が記念写真用に琉装の美人を用意するようになります。この門前に昨年秋

四国支部のひとつ

昭和8年卒 阿部 要

本列島改造論や公害の本州よりも四国の方ははるかに空氣も水も美しい、弘法大師のお蔭をいただかなくとも健康回復が確實である。扱て洛友会の方々で永く四国に足跡を残された方々の近況等を報告さして頂くこととして先づ第一番の先輩は明治四十五年御卒業の

洛会友会報

近藤竹次郎さんで大正・昭和と約三十有余年にわたり伊予鉄道電気株式会社の発展に多大の功績を積まれ技師長としてながく御活躍されたが昭和十九年頃不帰の人となつた。次に大正四年御卒業の安藤昌三さんも香川県にあって四国水力電気株式会社で永くその発展に寄与され終戦後は郷里にあって農業改善事業に電気応用等で指導され、又煙草の栽培にアイソートープを使つて改良に努められたりして現在も御健在で香川県選舉管理委員をされたりしている。

大正十年御卒業の岩本勝弥さんは前述の伊予鉄道電気株式会社で近藤先輩の下でよきスタッフとして活躍され四国配電会社の副社長に進まつて四国電力㈱でも副社長として社業の発展に寄与せられたその後も四国変圧器㈱等関係会社の社長、会長等歴任され大変御元氣でしたが昨年秋病床に永く伏す身となり一時はかなり心配されたが昨今では庭の散歩位出来る迄になつた。奥さんを数年前亡くされたので高松時代の愛人(元芸者愛可)が時々松山を行つてお話し等されている由である。

大正十二年御卒業の土屋弘成さんも前述の伊予鉄道電気㈱から四国配電㈱を経て四国電力㈱と永く電気事業の発展に寄与せられ、晩年は愛媛大学農学部で御精勤され

ていたが昭和四十七年秋亡くなられた。大阪大学に永くおられた、昭和二年御卒業の熊谷三郎先生は愛媛大学学長として迎えられ学内紛争によく耐えて大学の発展に努力されていましたが昭和四十六年春急逝された。

順序は逆になりましたが大正十二年御卒業の渡辺兼雄先輩は現在最も御健康で四国電力㈱の常任最高顧問、四国企業㈱会長阿讚觀光㈱社長、更に香川県公安委員等々日々御多忙を極めており御趣味のゴルフも好成績ですが囲碁の方は少々弱くなられた由です。

御仕事の少し変つた方では大正

十四年卒業の佐々木英四郎さんは徳島県の那賀川町にあって家業の材木業を営まれ、毎年徳島県の高額所得者十傑の上位にあり母校の七十周年記念事業では百万円寄附されていますが洛友会四国支部にはあまりお見えになりません。

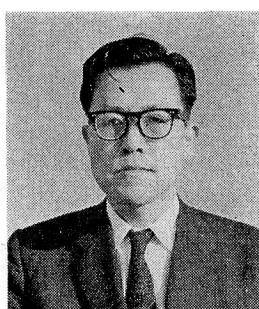
昭和二年の宮地冬樹さんは四国電力㈱の取締役を引かれたあと関係会社の社長等を歴任現在高知市にあって郷里の幕末の絵師(絵金)の研究とその業績のPRに大変熱をあげられています。

昭和五年卒業の北脇保喜さんは永く新居浜市にあって住友共同電力㈱の発展に多大の功績を積まれ専務をひかれたあと御郷里の京都

に住まわれ御健康で毎年わざわざ四国支部総会に遠路をいとわず御出席頂き京都の名菓の御土産送頂戴しています。まだ書きたい人が沢山居ますが今はこれ位にさして頂くこととし現在四国支部としては六十

数名の盛況で毎年の支部総会には四十名近くの好出席率です。講習所関係でも十五名余りおられ愛大元教授の安藤先生など御元氣で支部総会にも毎年御列席頂いています。

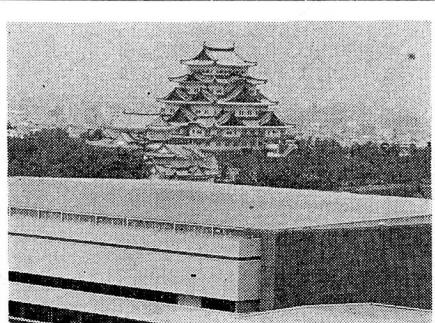
易に心の寛ぎが得られる。幸福に思ふ。そこで世にも有名な名古屋城の金鯱にまつわる謎話を二つ三つ紹介することによって寄稿の責任を果したいと思うのであるが、それにはまず金鯱そのものについて若干の解説が必要であるように思う。



金 鯱 の 謎

名古屋市交通局
技術部長 川合幸彦
昭和一九年卒

「尾張名古屋は城でもつ」言いふるされた言葉通り名古屋のシンボルはやはり城であり、金鯱が市民の誇りの一つであることは今においても変わっていない。ところで名古屋の景観は一変してしまった。国宝名古屋城は戦災にあって焼失し、現在の名古屋城はその外観と金鯱を原形そのままに復元の姿で昭和三十四年に再建されたものである。また戦前は市内のどこからでも見えたお城と金鯱も現今では立ち並ぶ近代的高層ビルに遮



私の職場の窓よりみた名古屋城

さて、この金鯱にまつわる謎の一つを紹介するとしよう。戦時にさかのぼるが、名古屋の空襲は昭和十七年に初った。そして昭和二十年になつて空襲が日増しに激化してきたので炎焼を防ぐ呪として城頭に掲げられている金鯱を疎開のために取降ろすことになったのである。このため三層から頂上まで強大な足場を組んでまづ雌を降ろし、次いで雄を降ろしにかかつたところで大空襲のために炎焼してしまった。時に昭和二十年五月二十四日の深夜であった。當時天守閣は外側からの火ではたやすく焼けまいと思われていたのだったが、皮肉にも鰐降ろしの足場が焼夷弾で燃えてその火焰が強風で、天守閣の窓から内部へ飛び込んだのだという。それまで空襲による炎焼を守護してくれたと思える呪の金鯱を炎焼の心配がでてきたからということで引き降ろそうとしたのはどういうわけか。もし金鯱の魔力を信じてそのままにしていたら天守閣の炎焼は免れたかも知れないという謎が残つたのである。

ら當時四、八〇〇万円で大阪造幣局に依頼された。図は再建の金鯱が完成して青銅鋳物の上に十八Kで○、一五耗の金板がはられている。北側が雄で、南側が雌である。雄の方が高さも重量もやや大きいが鱗の数は雄の方が多い。(実在の鯱は鱗はない)この金鯱が完成して名古屋へ送られてきたのが炎熱の七月初めであった。さっそくこれを市民に披露するためとあって、海獸の気持も考えずに熱暑の市中をさんざん引き廻わしたあげく、八月五日に再建の城頭に飾られたのである。当時はまだ近代的高層ビルはなかつたので市内はもとより近郊からも燐然と輝く金鯱が望見できたのであって、市民はシンボルの復元を挙つて祝福したのであった。ところがこの喜びも束の間で、九月二十五日には名古屋市伊勢湾台風の襲撃となつて、押しよせた高潮が一瞬のうちに数千の市民を呑みこんでしまつたのである。このとき一部の市民が囁いていた。炎暑の市中を引きまわされて海水をあこがれた金鯱が怒り狂つて高潮を呼びよせたのではないか。ろうか。ある人はそうかも知れないといふと書いていた。觀光のためと簡単に考えて再建された金鯱にも魂が宿っているのかも知れないといふ謎が残つてゐるのである。

癸亥会大會

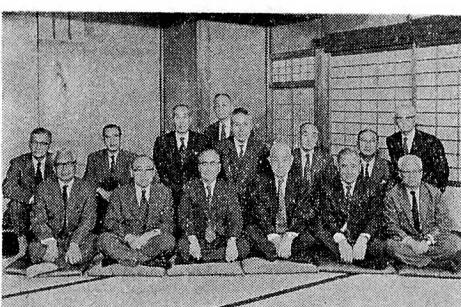
名古屋城の金鯱について附記しておきたいもう一つの謎がある。伝えるところによるとこの金鯱は、心木は勇将加藤清正が造ったといふことになっている。金鯱には猛魚としての畏怖が少しもない。むしろ胴のゆるやかな弯曲の美しさはいかにも大らかで寛潤の風すら

感じられる。金鯱で豪華感を現わす必要があつたにしても武将の作ではないように見える。或は小堀遠州あたりの意匠でなかろうかと、いうのである。果して金鯱の心本は誰の手によつて造られたのであらうか。これも一つの謎として残されている。

もなお雙葉として現役で活躍中の者もあり、相談役や顧問など第一線を退き、悠々自適の者など各種で、遠からず曾孫を抱くであろう者も居る。

ても戦死者もなく、現在二四名が存命である。故人一九名の内には大會案内後に亡くなつた者もあり残念であつた。

席は特に東山の翠巒を望む日本座敷を選び三時集合、東京、名古屋、富山、高松からの参加を得て一四名、中には「君は誰だつたか」いな」「オーそうか」というのもあり、互に久潤を叙し、恩師の追憶、教室の事、友人の事など、懐旧談は尽きない。誰もが古稀を過ぎて、神經痛が痛いの、耳が遠いのと、年は争えぬ事であつた。先生方へ賀寿謝恩と紀念の寄せ書などして宴に入り、盃を傾けながら銘々糺余の五十年を披露した。今

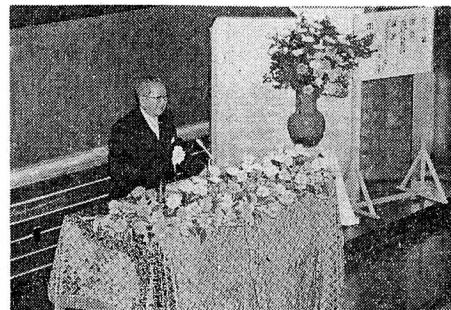


前列左から一小森、片岡、渡部
大串、荒井、庄野
後列左から一羽村、東、田村、後藤、品川、関、今田、幸前

前田憲一先生退官記念会行事

本年四月一日京都大学教授を退
官された前田憲一先生の御功績を記念し、感謝と慶祝の意を表す

ため、先生の友人、門下生有志の
発起による「前田憲一先生退官記
念会」の祝賀行事が、四月二十八



(5) 第80号

（上）京都大学工学部電気総合館および京都ホテルにおいて開催された。折悪しく前日二十七日には全国的な交通ゼネストが実施された。また、京都大講義室において記念講演会が開催されたが、木村教授の司会のもとに、記念会実行委員長林千博教授の開会挨拶の後、前田先生御自身の「学生生活をかえりみて」と題する回顧談の講演が行なわれた。先生の四十年にわたる研究者としての様々な御経験や後進の人達への御教訓を、先生独特のユーモアあふれる話術でお話し頂きました。

（下）京都大学工学部電気総合館および京都大酒店において開催された。折悪しく前日二十七日には全国的な交通ゼネストが実施された。また、京都大講義室において記念講演会が開催されたが、木村教授の司会のもとに、記念会実行委員長林千博教授の開会挨拶の後、前田先生御自身の「学生生活をかえりみて」と題する回顧談の講演が行なわれた。先生の四十年にわたる研究者としての様々な御経験や後進の人達への御教訓を、先生独特のユーモアあふれる話術でお話し頂きました。

ひきつづき三時三十分より大講義室において前田先生ならびに美由喜夫人、令嗣一郎氏、同幸恵夫人、令孫登志夫様の御臨席を得て田中教授の司式により記念品贈呈式が行なわれた。まず林（千）委員長より式辞が述べられた後前田先生に記念品目録が贈呈された。つぎに前田先生の御肖像写真（白黒、カラー各一枚）の披露があり、生後八ヶ月の令孫登志夫ちゃんの手により満場の拍手の中に除幕が行なわれた。

つづいて近藤文治工学部長の祝辭、友人を代表して清宮博富士通副社長、門下生を代表して木村磐根教授からそれぞれ祝辭が述べられ、最後に前田先生からの謝辞があり、四時三十分閉会した。

記念晩餐会は前田先生御夫妻を主賓に、宇都宮敏男東大教授、喜田村善一阪大教授、小口文一電気公社技術局長、荒木俊馬京都産大総長、清宮博富士通副社長、平尾邦雄東大宇宙研教授、近藤文治工学部長、福井謙一前工学部長など招待者、鳥養利三郎、阿部清両名誉教授、小堀憲京都産大副総長をはじめ遠近から計約百五十名の参加をえて京都ホテル曉雲の間において開催された。五時から約一時間のカクテルパーティーの後、坂井教授司会のもとに先ず林・千

委員長の挨拶、福井前工学部長の

昭和47年度学生就職状況一覧

種別	学部	大学院 修士	就職先
学校・官公庁	3	5	京大、愛媛大、運輸省、通産省、電波研、電波監
通信・報送	4	5	電々公社、NHK
交通・運輸	3	1	国鉄、阪急、近鉄
電力	6	4	東北、東京、関西、中国、四国、九州各電力会社
総合メーカー	9	14	日立、東芝、三菱
強電メーカー	3	0	富士電、安川、日新
弱電メーカー	18	11	日電、富士通、沖、松下、シャープ、ソニー、日立電子、新日本電
弱電専業メーカー	4	2	横河、YHP、岩崎、日本電子、パイオニア、和泉電
電池・材料	2	2	日本電池、湯浅電池、村田
電線工業	4	2	住友電工、日立電線、古河電工、西日本
精密工業	1	1	光洋、森田
機械・造船	6	0	川崎重工、三井造船、住友重機、久保田、トヨタ自工、共栄鉄工
製鉄工業	4	3	新日鐵、川鉄、住友金属、日鋼管、日本鉄業
信託・銀行	2	0	日興、安田
その他	7	0	鹿島、フジゼロックス、旭ガラス、東レ、ダイキ、ソ、藤沢葉、高槻市役所
進学	57	11	京大、東大
研究生等	9	3	
合計	142	64	

昨年度教室主任として学生の就一職のお世話を致しましたので、そ

今春 卒業生の就職・進学状況

京都大学教授
昭和九年卒業

林 千 博

学部から修士課程への進学者数

祝辞、前田先生の謝辞があり、阿部名譽教授の発声で先生御一家のために乾杯を行ない宴に入った。ついで青柳健次阪大名譽教授、同人、令孫登志夫様の御臨席を得て田中教授の司式により記念品贈呈式が行なわれた。まず林（千）委員長より式辞が述べられた後前田先生に記念品目録が贈呈された。つぎに前田先生の御肖像写真（白黒、カラー各一枚）の披露があり、生後八ヶ月の令孫登志夫ちゃんの手により満場の拍手の中に除幕が行なわれた。

つづいて近藤文治工学部長の祝辭、友人を代表して清宮博富士通副社長、門下生を代表して木村磐根教授からそれぞれ祝辭が述べられ、最後に前田先生からの謝辞があり、四時三十分閉会した。

記念晩餐会は前田先生御夫妻を主賓に、宇都宮敏男東大教授、喜田村善一阪大教授、小口文一電気公社技術局長、荒木俊馬京都産大総長、清宮博富士通副社長、平尾邦雄東大宇宙研教授、近藤文治工学部長、福井謙一前工学部長など招待者、鳥養利三郎、阿部清両名誉教授、小堀憲京都産大副総長をはじめ遠近から計約百五十名の参加をえて京都ホテル晓雲の間において開催された。五時から約一時間のカクテルパーティーの後、坂井教授司会のもとに先ず林・千

委員長の挨拶、福井前工学部長の

の状況をご報告致します。

元東大宇宙在所長高木昇日大教授

のメッセージの披露があった。つ

づいて青柳健次阪大名譽教授、同

期卒業の友人を代表して和田昌博

表して宇都宮教授の挨拶、つづい

て東大岡村総務工学部長の電話に

表して阿部名譽教授の挨拶があ

り、生後八ヶ月の令孫登志夫ちゃんの手により満場の拍手の中に除幕が行なわれた。

つづいて近藤文治工学部長の祝

辞、友人を代表して清宮博富士通副社長、門下生を代表して木村磐根教授からそれぞれ祝辭が述べられ、最後に前田先生からの謝辞があり、四時三十分閉会した。

記念晩餐会は前田先生御夫妻を主賓に、宇都宮敏男東大教授、喜田村善一阪大教授、小口文一電気公社技術局長、荒木俊馬京都産大総長、清宮博富士通副社長、平尾邦雄東大宇宙研教授、近藤文治工学部長、福井謙一前工学部長など招待者、鳥養利三郎、阿部清両名誉教授、小堀憲京都産大副総長をはじめ遠近から計約百五十名の参加をえて京都ホテル晓雲の間において開催された。五時から約一時間のカクテルパーティーの後、坂井教授司会のもとに先ず林・千

委員長の挨拶、福井前工学部長の

の状況をご報告致します。

ドルショックなどの影響で、昨

年度は一般に求人件数を減らされた

ために乾杯を行ない宴に入った。

さくととなりテープルスピーチに移った。先ず東大工学部を代

表して宇都宮教授の挨拶、つづい

て東大岡村総務工学部長の電話に

表して阿部名譽教授の挨拶があ

り、生後八ヶ月の令孫登志夫ちゃんの手により満場の拍手の中に除幕が行なわれた。

つづいて近藤文治工学部長の祝

辞、友人を代表して清宮博富士通副社長、門下生を代表して木村磐根教授からそれぞれ祝辭が述べられ、最後に前田先生からの謝辞があり、四時三十分閉会した。

記念晩餐会は前田先生御夫妻を主賓に、宇都宮敏男東大教授、喜田村善一阪大教授、小口文一電気公社技術局長、荒木俊馬京都産大総長、清宮博富士通副社長、平尾邦雄東大宇宙研教授、近藤文治工学部長、福井謙一前工学部長など招待者、鳥養利三郎、阿部清両名誉教授、小堀憲京都産大副総長をはじめ遠近から計約百五十名の参加をえて京都ホテル晓雲の間において開催された。五時から約一時間のカクテルパーティーの後、坂井教授司会のもとに先ず林・千

委員長の挨拶、福井前工学部長の

の状況をご報告致します。

ドルショックなどの影響で、昨

年度は一般に求人件数を減らされた

ために乾杯を行ない宴に入った。

さくととなりテープルスピーチに移った。先ず東大工学部を代

表して宇都宮教授の挨拶、つづい

て東大岡村総務工学部長の電話に

表して阿部名譽教授の挨拶があ

り、生後八ヶ月の令孫登志夫ちゃんの手により満場の拍手の中に除幕が行なわれた。

つづいて近藤文治工学部長の祝

辞、友人を代表して清宮博富士通副社長、門下生を代表して木村磐根教授からそれぞれ祝辭が述べられ、最後に前田先生からの謝辞があり、四時三十分閉会した。

記念晩餐会は前田先生御夫妻を主賓に、宇都宮敏男東大教授、喜田村善一阪大教授、小口文一電気公社技術局長、荒木俊馬京都産大総長、清宮博富士通副社長、平尾邦雄東大宇宙研教授、近藤文治工学部長、福井謙一前工学部長など招待者、鳥養利三郎、阿部清両名誉教授、小堀憲京都産大副総長をはじめ遠近から計約百五十名の参加をえて京都ホテル晓雲の間において開催された。五時から約一時間のカクテルパーティーの後、坂井教授司会のもとに先ず林・千

委員長の挨拶、福井前工学部長の

の状況をご報告致します。

ドルショックなどの影響で、昨

年度は一般に求人件数を減らされた

ために乾杯を行ない宴に入った。

さくととなりテープルスピーチに移った。先ず東大工学部を代

表して宇都宮教授の挨拶、つづい

て東大岡村総務工学部長の電話に

表して阿部名譽教授の挨拶があ

り、生後八ヶ月の令孫登志夫ちゃんの手により満場の拍手の中に除幕が行なわれた。

つづいて近藤文治工学部長の祝

辞、友人を代表して清宮博富士通副社長、門下生を代表して木村磐根教授からそれぞれ祝辭が述べられ、最後に前田先生からの謝辞があり、四時三十分閉会した。

記念晩餐会は前田先生御夫妻を主賓に、宇都宮敏男東大教授、喜田村善一阪大教授、小口文一電気公社技術局長、荒木俊馬京都産大総長、清宮博富士通副社長、平尾邦雄東大宇宙研教授、近藤文治工学部長、福井謙一前工学部長など招待者、鳥養利三郎、阿部清両名誉教授、小堀憲京都産大副総長をはじめ遠近から計約百五十名の参加をえて京都ホテル晓雲の間において開催された。五時から約一時間のカクテルパーティーの後、坂井教授司会のもとに先ず林・千

委員長の挨拶、福井前工学部長の

の状況をご報告致します。

ドルショックなどの影響で、昨

年度は一般に求人件数を減らされた

ために乾杯を行ない宴に入った。

さくととなりテープルスピーチに移った。先ず東大工学部を代

表して宇都宮教授の挨拶、つづい

て東大岡村総務工学部長の電話に

表して阿部名譽教授の挨拶があ

り、生後八ヶ月の令孫登志夫ちゃんの手により満場の拍手の中に除幕が行なわれた。

つづいて近藤文治工学部長の祝

辞、友人を代表して清宮博富士通副社長、門下生を代表して木村磐根教授からそれぞれ祝辭が述べられ、最後に前田先生からの謝辞があり、四時三十分閉会した。

記念晩餐会は前田先生御夫妻を主賓に、宇都宮敏男東大教授、喜田村善一阪大教授、小口文一電気公社技術局長、荒木俊馬京都産大総長、清宮博富士通副社長、平尾邦雄東大宇宙研教授、近藤文治工学部長、福井謙一前工学部長など招待者、鳥養利三郎、阿部清両名誉教授、小堀憲京都産大副総長をはじめ遠近から計約百五十名の参加をえて京都ホテル晓雲の間において開催された。五時から約一時間のカクテルパーティーの後、坂井教授司会のもとに先ず林・千

委員長の挨拶、福井前工学部長の

の状況をご報告致します。

ドルショックなどの影響で、昨

年度は一般に求人件数を減らされた

ために乾杯を行ない宴に入った。

さくととなりテープルスピーチに移った。先ず東大工学部を代

表して宇都宮教授の挨拶、つづい

て東大岡村総務工学部長の電話に

表して阿部名譽教授の挨拶があ

り、生後八ヶ月の令孫登志夫ちゃんの手により満場の拍手の中に除幕が行なわれた。

つづいて近藤文治工学部長の祝

辞、友人を代表して清宮博富士通副社長、門下生を代表して木村磐根教授からそれぞれ祝辭が述べられ、最後に前田先生からの謝辞があり、四時三十分閉会した。

記念晩餐会は前田先生御夫妻を主賓に、宇都宮敏男東大教授、喜田村善一阪大教授、小口文一電気公社技術局長、荒木俊馬京都産大総長、清宮博富士通副社長、平尾邦雄東大宇宙研教授、近藤文治工学部長、福井謙一前工学部長など招待者、鳥養利三郎、阿部清両名誉教授、小堀憲京都産大副総長をはじめ遠近から計約百五十名の参加をえて京都ホテル晓雲の間において開催された。五時から約一時間のカクテルパーティーの後、坂井教授司会のもとに先ず林・千

委員長の挨拶、福井前工学部長の

の状況をご報告致します。

ドルショックなどの影響で、昨

年度は一般に求人件数を減らされた

ために乾杯を行ない宴に入った。

さくととなりテープルスピーチに移った。先ず東大工学部を代

表して宇都宮教授の挨拶、つづい

て東大岡村総務工学部長の電話に

表して阿部名譽教授の挨拶があ

り、生後八ヶ月の令孫登志夫ちゃんの手により満場の拍手の中に除幕が行なわれた。

つづいて近藤文治工学部長の祝

辞、友人を代表して清宮博富士通副社長、門下生を代表して木村磐根教授からそれぞれ祝辭が述べられ、最後に前田先生からの謝辞があり、四時三十分閉会した。

記念晩餐会は前田先生御夫妻を主賓に、宇都宮敏男東大教授、喜田村善一阪大教授、小口文一電気公社技術局長、荒木俊馬京都産大総長、清宮博富士通副社長、平尾邦雄東大宇宙研教授、近藤文治工学部長、福井謙一前工学部長など招待者、鳥養利三郎、阿部清両名誉教授、小堀憲京都産大副総長をはじめ遠近から計約百五十名の参加をえて京都ホテル晓雲の間において開催された。五時から約一時間のカクテルパーティーの後、坂井教授司会のもとに先ず林・千

委員長の挨拶、福井前工学部長の

の状況をご報告致します。

ドルショックなどの影響で、昨

年度は一般に求人件数を減らされた

ために乾杯を行ない宴に入った。

さくととなりテープルスピーチに移った。先ず東大工学部を代

表して宇都宮教授の挨拶、つづい

て東大岡村総務工学部長の電話に

表して阿部名譽教授の挨拶があ

り、生後八ヶ月の令孫登志夫ちゃんの手により満場の拍手の中に除幕が行なわれた。

つづいて近藤文治工学部長の祝

辞、友人を代表して清宮博富士通副社長、門下生を代表して木村磐根教授からそれぞれ祝辭が述べられ、最後に前田先生からの謝辞があり、四時三十分閉会した。

記念晩餐会は前田先生御夫妻を主賓に、宇都宮敏男東大教授、喜田村善一阪大教授、小口文一電気公社技術局長、荒木俊馬京都産大総長、清宮博富士通副社長、平尾邦雄東大宇宙研教授、近藤文治工学部長、福井謙一前工学部長など招待者、鳥養利三郎、阿部清両名誉教授、小堀憲京都産大副総長をはじめ遠近から計約百五十名の参加をえて京都ホテル晓雲の間において開催された。五時から約一時間のカクテルパーティーの後、坂井教授司会のもとに先ず林・千

委員長の挨拶、福井前工学部長の

の状況をご報告致します。

ドルショックなどの影響で、昨

年度は一般に求人件数を減らされた

ために乾杯を行ない宴に入った。

さくととなりテープルスピーチに移った。先ず東大工学部を代

表して宇都宮教授の挨拶、つづい

て東大岡村総務工学部長の電話に

表して阿部名譽教授の挨拶があ

り、生後八ヶ月の令孫登志夫ちゃんの手により満場の拍手の中に除幕が行なわれた。

つづいて近藤文治工学部長の祝

辞、友人を代表して清宮博富士通副社長、門下生を代表して木村磐根教授からそれぞれ祝辭が述べられ、最後に前田先生からの謝辞があり、四時三十分閉会した。

記念晩餐会は前田先生御夫妻を主賓に、宇都宮敏男東大教授、喜田村善一阪大教授、小口文一電気公社技術局長、荒木俊馬京都産大総長、清宮博富士通副社長、平尾邦雄東大宇宙研教授、近藤文治工学部長、福井謙一前工学部長など招待者、鳥養利三郎、阿部清両名誉教授、小堀憲京都産大副総長をはじめ遠近から計約百五十名の参加をえて京都ホテル晓雲の間において開催された。五時から約一時間のカクテルパーティーの後、坂井教授司会のもとに先ず林・千

委員長の挨拶、福井前工学部長の

の状況をご報告致します。

ドルショックなどの影響で、昨

年度は一般に求人件数を減らされた

ために乾杯を行ない宴に入った。

さくととなりテープルスピーチに移った。先ず東大工学部を代

表して宇都宮教授の挨拶、つづい

て東大岡村総務工学部長の電話に

表して阿部名譽教授の挨拶があ

り、生後八ヶ月の令孫登志夫ちゃんの手により満場の拍手の中に除幕が行なわれた。

つづいて近藤文治工学部長の祝

辞、友人を代表して清宮博富士通副社長、門下生を代表して木村磐根教授からそれぞれ祝辭が述べられ、最後に前田先生からの謝辞があり、四時三十分閉会した。

記念晩餐会は前田先生御夫妻を主賓に、宇都宮敏男東大教授、喜田村善一阪大教授、小口文一電気公社技術局長、荒木俊馬京都産大総長、清宮博富士通副社長、平尾邦雄東大宇宙研教授、近藤文治工学部長、福井謙一前工学部長など招待者、鳥養利三郎、阿部清両名誉教授、小堀憲京都産大副総長をはじめ遠近から計約百五十名の参加をえて京都ホテル晓雲の間において開催された。五時から約一時間のカクテルパーティーの後、坂井教授司会のもとに先ず林・千

委員長の挨拶、福井前工学部長の

の状況をご報告致します。

ドルショックなどの影響で、昨

年度は一般に求人件数を減らされた

ために乾杯を行ない宴に入った。

さくととなりテープルスピーチに移った。先ず東大工学部を代

表して宇都宮教授の挨拶、つづい

て東大岡村総務工学部長の電話に

表して阿部名譽教授の挨拶があ

り、生後八ヶ月の令孫登志夫ちゃんの手により満場の拍手の中に除幕が行なわれた。

つづいて近藤文治工学部長の祝

辞、友人を代表して清宮博富士通副社長、門下生を代表して木村磐根教授からそれぞれ祝辭が述べられ、最後に前田先生からの謝辞があり、四時三十分閉会した。

記念晩餐会は前田先生御夫妻を主賓に、宇都宮敏男東大教授、喜田村善一阪大教授、小口文一電気公社技術局長、荒木俊馬京都産大総長、清宮博富士通副社長、平尾邦雄東大宇宙研教授、近藤文治工学部長、福井謙一前工学部長など招待者、鳥養利三郎、阿部清両名誉教授、小堀憲京都産大副総長をはじめ遠近から計約百五十名の参加をえて京都ホテル晓雲の間において開催された。五時から約一時間のカクテルパーティーの後、坂井教授司会のもとに先ず林・千

委員長の挨拶、福井前工学部長の

の状況をご報告致します。

ドルショックなどの影響で、昨

年度は一般に求人件数を減らされた

ために乾杯を行ない宴に入った。

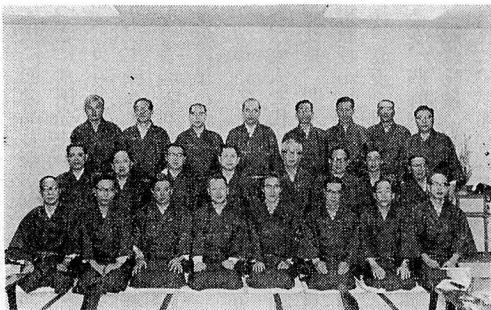
さくととなりテープルスピーチに移った。先ず東大工学部を代

表して宇都宮教授の挨拶、つづい

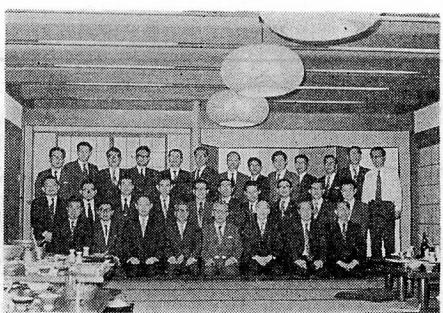
は例年とあまり変りませんが、昭和四十四年度には東大の入試が行なわれなかつた故もあつて、本年度京大の学部から東大の大学院へ進学した学生が九名もあつたことは特記すべきことと思ひます。

最後に例年学生の採用につきご援助戴いております洛友会会員諸兄に厚くお礼申し上げるとともに今後のご援助をお願い申し上げます。

昭和19年卒 青芝会30周年記念



的指導的な立場にありながら、尚も悪童を思わせる若さを披露していました。当日昼間に十人の天狗が富士小山カントリーで快晴に白く輝く富士山を仰ぎ小春日を楽しみました。また夜更けには麻雀卓を囲んでいるものもあり、翌日は竹屋先生はじめ遠来の人は伊豆方面に足を伸ばし、二日間に亘り旧交を温めることができました。次回卒業三〇周年記念は更めて正式に京都で開催することを約しました。
(世話役 清水・金田)



去る二月十日青芝会三〇周年記念を催しました。青芝会が結成されたのは昭和十七年春京大電気教室に入学した時です。入学以来三〇周年を記念して開催しました。今回は恒例を破り、関東在住者が世話人となり、網代市松風苑を選び関東、関西何れからも集会し易くしましたため会員四七名中二六名集まることが出来ました。

大阪から竹屋芳夫先生の御米腰を頂き、賀茂の青芝で遊んだ頃と全く同じく皆三〇年ばかり若返ったように賑やかに元気一杯、歌い論じ、一夜をつくることなく遊びました。大学の学生運動を概ぎ、世界エネルギーの欠乏を憂いる側で全国高校寮歌も次々と聞かれるような会合でした。皆夫々に社会

日の午後、卒業一五周年を記念して京都岡崎に全国から集合した。当日は校にはやや早い季節ではあったが、春休みの始まつた日曜日で疏水べりの人出もようやく多くなつた頃であった。

学校からは松田名譽教授を始め、林千大谷、近藤、池上、阪口教授のご出席を仰ぎいつも変わぬ元気な姿に接した他、学校の近況や、卒業生の最近の消息など終始談笑にわき、一五周年にふさわしい会合であった。

卒業後一五年といえ、上から圧力と、下からの笑き上げに日夜苦労を重ねている年頃とて、話は仕事の苦勞が多かつたが、同時に卒業当時の教室の主任であられた林先生の教室近況に関するお話を伺うと、教室も最近大変だと

昭和三十三年電気 電子教室卒業

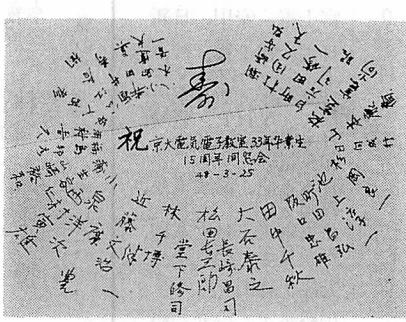
一五周年同窓会

昭和三十三年電気 電子教室卒業

生二六名は去る三月、五日、日曜日に今更感動をあらたにした。いつしか夕暮となり、東へ西へ各々の巣へ帰参した。

まずは、文字どおり青春への里帰りともいいうべきなつかしい半日であった。

に今更感動をあらたにした。



計報

講大5 新宅圭昭・48
講大11 金津林治郎
講大10 遠藤定昭・48
大2 尾崎春彦昭48・2
以上の方々がご逝去なされました。謹んで哀悼の意を表します。

○副会長の前田憲一先生が三月三十日に停年御退官になりましたので退官記念行事の記事を願いました。

○今後とも会報を面白くするため、会員の方々よりの御投稿お願いします。御提案等をどしどし御申しあげ下さい。

編集後記

○新緑の候となり、各支部の総会や同窓会の行事に忙しい季節となりました。

本号には松田長三郎先生の台湾・沖縄の旅と題するお土産話と沖縄大学の宇野茂道氏より沖縄だより第二号と四国支部、中部支部より御投稿を頂きました。

株式会社電気評論社

京都市左京区田中大堰町49

電話(701) 2582番
郵便番号 606